



「如是～かくのごとし～」 大本山永平寺第七十三世貫主  
大本山總持寺独住第十六世貫主・熊沢泰禪 撰筆

ありのまま。柳は緑に、花は紅に。鳥、飛んで鳥の如し。魚、行いて魚に似たり。本来の真実の、そのままの心をあらわす禅のことば。生きるために鎧を身につけて、時には自分を飾らないと生きていけない世の中にあって、自分を偽らない誠実な生き方とは何かを問いかけてくる。

## 今月の予定

## ▼日曜寺子屋

7月 17 日 (日)  
朝6時～ 於：安洞院 ※無料・予約不要  
朝の読経の後、前住職による講話があります。

## ▼安洞院写経会

7月 31 日 (日) 午後3時～ 於：安洞院  
会費500円 筆、道具はお寺で用意します。

## ▼ご詠歌（曹洞宗の梅花流詠讃歌）

《練習会》  
7月 14 日 (木) 午後2時～ 於：安洞院  
見学ご希望の方はお問合せください。  
ともに仏様へのお唱えを通して交流しませんか？

## ▼安洞院華道会

7月 13・27 日 (水) 午後1時～  
於：文知摺 講師：龍生派・桐山千峯先生

## ▼マサラワーラーのインド料理教室

7月 24 日 (日) 午前 11 時～ 会費 4,000 円  
於：文知摺 ※詳しくは裏面をご覧ください。

## ▼ヨガの会・レギュラークラス

昼のクラス 毎月第1・3火曜 午前 10 時～  
夜のクラス 毎月第2・4水曜 午後 7 時～  
於：文知摺観音水月庵 初回申込みはお寺まで  
第1火曜・第2水曜は坐禅とセットで行います

## おしらせ

## ▼東日本大震災ふくしまこども寄附金について

この寄附金は福島県の事業で、東日本大震災で親を失った子どもたちの支援や県内の子どもたちの教育事業に充てられます。安洞院では定期的な写経会の浄財やヨガイベントの収益等を集計して、来年の3月 11 日の慰靈法要後に県に寄附いたします。  
7/13 現在募金額 42,200 円 (今年 4 月より)

今月の法話

## チヨコレート

安洞院住職

## 横山俊頭

「あの人、あれだけ面倒みてあげたのに何の御礼もないの」「あの時助けてやつたのに、何の恩も返さない人だ」

日常生活の中で、どこかで必ず耳にするフレーズです。以前ある宴席で延々とこのような話題が続いた時には、さすがに辟易(へきえき)してお腹がいっぱいになつたことがあります。

最低限の礼節をわきまえなのは問題かもしれないが、冒頭のような言葉ばかりが並んでしまうのもまた問題のよう気がいたします。見返りを求めて何かをして、思うようにならないとイライラする。親切でしてあげたことが仇(あだ)となつて、それが原因で腹が立つてしまふというのも本末転倒です。

受けた恩は忘れずに、施した行いには執着せずに生きていきたいのですが、頭では分かっているつもりでも、実際には中々そうできないから難しいものです。

出来事があります。いまからおよそ五年前、東日本大震災の直後のことでした。

未曾有の災害により浜通りで火葬できな

いご遺体を、福島の火葬場で受け入れていた

時期があります。福島市内の仏教各宗派の

ほか、神道やキリスト教の聖職者らが火葬場

に待機し、希望される遺族の方々に読経のボ

ランティアを行つていました。次々に搬送され

てくる棺を迎えて限界に近い状態でしたが、

ある日私が担当したのは若くして津波で亡く

なられた男性でした。傍らには、6歳ぐらい

の男の子が、お父さんの棺にしがみつくように

涙をこらえていました。

悲しみの声が響き渡る中、火葬の炉前での

読経が終わると、先ほどの男の子がこちらに

駆け寄ってきて何かを手渡してきました。固

辞しましたが、どうしてもと突き出された拳

から渡されたものは、人肌で温められた柔ら

かいものでした。

その子が差し出してくれたのは、ポケットの

中で握り続けて溶けかかつたチロルチョコ。

それは男の子にとっての最上の施しでした。おそらく

渡されたものは、人肌で温められた柔ら

かいものでした。

些細な事で見返りを求めそになる度に、

この日を思い出し、身を正しています。あの

子も、そろそろ中学生になる頃でしょう。

周囲の人々までもが共に満たされてゆく光景を

尊んでいるのです。

「財施」は食事や金銭を施す側の行い、「法

施」はそれを受けた僧の側が経文を唱えて

言葉を布施するという行いのこと。あげる、

もらうという関係ではなく、布施を巡つて周

囲の人々までもが共に満たされてゆく光景を

尊んでいるのです。

お盆の合同供養について

安洞院では毎年 8 月のお盆期間、本堂

にて合同供養を執り行います。高校生ま

でのお子様にはお土産もご用意していま

す。ご焼香の後、住職法話、お申込みの

方にはお塔婆をお渡しいたします。例年

時間を間違えてお参りされる方がおられ

ますので、ご注意ください。

新盆：8月 13 日 (土) 午後 2 時と 3 時半

一般：8月 14 日 (日) 午前 7、9、11 時

ますので、ご注意ください。

お盆の合同供養について

安洞院では毎年 8 月のお盆期間、本堂

にて合同供養を執り行います。高校生ま

でのお子様にはお土産もご用意していま

す。ご焼香の後、住職法話、お申込みの

方にはお塔婆をお渡しいたします。例年

時間を間違えてお参りされる方がおられ

ますので、ご注意ください。

新盆：8月 13 日 (土) 午後 2 時と 3 時半

一般：8月 14 日 (日) 午前 7、9、11 時

ますので、ご注意ください。

お盆の合同供養について

安洞院では毎年 8 月のお盆期間、本堂

にて合同供養を執り行います。高校生ま

でのお子様にはお土産もご用意していま

す。ご焼香の後、住職法話、お申込みの

方にはお塔婆をお渡しいたします。例年

時間を間違えてお参りされる方がおられ

ますので、ご注意ください。

新盆：8月 13 日 (土) 午後 2 時と 3 時半

一般：8月 14 日 (日) 午前 7、9、11 時

ますので、ご注意ください。

お盆の合同供養について

安洞院では毎年 8 月のお盆期間、本堂

にて合同供養を執り行います。高校生ま

でのお子様にはお土産もご用意していま

す。ご焼香の後、住職法話、お申込みの

方にはお塔婆をお渡しいたします。例年

時間を間違えてお参りされる方がおられ

ますので、ご注意ください。

新盆：8月 13 日 (土) 午後 2 時と 3 時半

一般：8月 14 日 (日) 午前 7、9、11 時

ますので、ご注意ください。

お盆の合同供養について

安洞院では毎年 8 月のお盆期間、本堂

にて合同供養を執り行います。高校生ま

でのお子様にはお土産もご用意していま

す。ご焼香の後、住職法話、お申込みの

方にはお塔婆をお渡しいたします。例年

時間を間違えてお参りされる方がおられ

ますので、ご注意ください。

新盆：8月 13 日 (土) 午後 2 時と 3 時半

一般：8月 14 日 (日) 午前 7、9、11 時

ますので、ご注意ください。

お盆の合同供養について

安洞院では毎年 8 月のお盆期間、本堂

にて合同供養を執り行います。高校生ま

でのお子様にはお土産もご用意していま

す。ご焼香の後、住職法話、お申込みの

方にはお塔婆をお渡しいたします。例年

時間を間違えてお参りされる方がおられ

ますので、ご注意ください。

新盆：8月 13 日 (土) 午後 2 時と 3 時半

一般：8月 14 日 (日) 午前 7、9、11 時

ますので、ご注意ください。

お盆の合同供養について

安洞院では毎年 8 月のお盆期間、本堂

にて合同供養を執り行います。高校生ま

でのお子様にはお土産もご用意していま

す。ご焼香の後、住職法話、お申込みの

方にはお塔婆をお渡しいたします。例年

時間を間違えてお参りされる方がおられ

ますので、ご注意ください。

新盆：8月 13 日 (土) 午後 2 時と 3 時半

一般：8月 14 日 (日) 午前 7、9、11 時

ますので、ご注意ください。

お盆の合同供養について

安洞院では毎年 8 月のお盆期間、本堂

にて合同供養を執り行います。高校生ま

でのお子様にはお土産もご用意していま

す。ご焼香の後、住職法話、お申込みの

方にはお塔婆をお渡しいたします。例年

# Topics 1

## お寺を飾るアート作品 寄贈のご報告

～安洞院の、いま～

### 美

術館みたいですね、と言われる方も多い  
安洞院には、ジャンルを問わず様々な作品が展示されています。

今回の最初の寄贈のご報告は、書家・金澤翔子さんが揮毫された「感謝」の書。4月に安洞院を訪問された際に本堂にて寄贈頂いたものです。その筆跡からは、力強くもやさしい感謝の心が伝わります。作品は本堂に展示しています。

水墨で描かれた屏風は、地元福島市山口出身、現在は沖縄県国頭村に工房を構える菊田一朗さんの作品。題は「朝霧」、芙蓉の花と木庵が描かれています。眠る木庵の様子が瞑想しているように見えます。先般お亡くなりになられたお父様の四十九日の法要の日に、ご供養の読経の後、仏前に奉納させていただきました。お盆期間までしのぶ会館廊下に展示しております。

しのぶ会館の玄関ロビーに展示してある風景写真数点は、市内で写真館を経営されていた波岡清吉さんによるご寄贈。何十キロもの機材を背負い、何日もシャッターチャンスを待ち続ける撮影秘話には、思わず引き込まれてしまいます。いずれも写真展等で入賞された、息を呑むような美しい作品ばかり。紙面ではうまく紹介できませんので、ぜひ実物をご覧ください。



▲写真①金澤翔子さん来寺の様子。②額装された作品。③菊田一朗さんによる屏風「朝霧」④⑤波岡清吉さんと寄贈された写真

# News & Event 1

～お寺でヨーガの会からのお知らせ～

**お**寺でヨーガの会、今回は夏休み特別企画として、店舗を持たずに日本各地でインド料理を振る舞っている二人組の料理ユニット・マサラワーラーをゲストに迎えて開催します。インド映画にも出演され、インドに渡って料理を振る舞う活動も！肉や魚を使わない、身体にやさしい料理を提供します。

ヨガと坐禅のセットの他、食事だけの枠もございます。南インドの紹介やスパイスの話を聞きながら、週末の外食気分でお寺にお気軽に参りしてみませんか？



●日時：7月23日（土）於：安洞院

ヨガ坐禅体験つき…午後4時～会費4,000円  
食事のみ…午後6時30分～ 会費3,000円

●ヨガ坐禅体験つきは定員30名、食事のみは定員20名。必ずご予約下さい。●食事のみの場合、小学生1,500円、未就学児無料。

- ・7/23 本格的インド料理を食べる会
- ・7/24 インド料理教室も開催します

**実** 際に作ってみたい！という方のために、翌日にはインド料理教室を企画いたしました。こちらはスパイスの調合から調理方法まで、少人数制で学ぶことができます。スパイスはすべてネットで買える便利な時代、レシピを覚えれば自宅でも気軽に作れます。

今回の料理は現地のインドの人々が日常食している家庭料理が中心。いわゆる日本のインドカレー屋のような油っぽいものではなく、日本でいえば味噌汁のような大衆向けの素朴な味をお楽しみいただけます。身体にもよいものばかり。

身近な食材で手軽にできる精進インド料理、これから夏バテ予防にも最適です。



●日時：7月24日（日）於：もちずり観音

午前11時より開始 会費4,000円昼食つき

●ご予約は安洞院まで（定員10名）

電話：024-534-0939

メール：terayoga88@gmail.com

# Topics 2

## もちずりの アジサイが見頃

～四季おりおりの自然～



**文** 知摺観音のアジサイが見頃を迎えています。多宝塔の屋根の工事も終わり、今年秋の法要を迎えるばかりとなりました。

33年に一度のご開帳法要は、10月23日（日）より一週間、奉修する予定です。中々出会えない勝縁に、ぜひ多くの皆さまでお参りください。

### 住職雑感

**手** で食べるインド料理。何度か実際にやってみましたが理にかなうものが多くて驚きました。まず、直接料理に触れて温度が分かるので、口に入れて火傷をすることはありません。さらに、小骨や石などが混じっている場合は敏感な指先が異物を感じるので、誤嚥するリスクが少なくなります。燃料事情が悪いことから料理はすぐに火が通るものばかり。野菜中心なので胃もたれすることもなく、便通も良くなります。▼お寺のフェイスブックページ随時更新中です。季節の情報や、境内の写真と動画をご覧頂けます →

